

検討フロー

資料2

本ガイドライン第1章 守谷市の公園の現状・課題に係る基礎情報

1 守谷市の特性から見た地区の類型化

(1) 市の特性

①人口動向 (P2~P6)

- ・人口増減率2015~2020年
- ・人口密度2020年
- ・年少人口比率2020年 (15歳未満)
- ・生産年齢人口比率2020年 (15歳以上65歳未満)
- ・老年人口比率2020年 (65歳以上)

②開発動向 (P7)

③公園の開設年度 (P8)

(2) 地区の類型化 (P9)

本ガイドライン第2章 整備の基本的な考え方の方向性

2 地区の類型別の公園整備・改修のパターン(P10)

※本日資料のパターンは、小規模公園（街区公園）を対象に検討

※検討会で
ご意見を伺いたい事項

参考

大規模公園（近隣公園・森林公園等・運動施設）での検討事項(P11~P12)

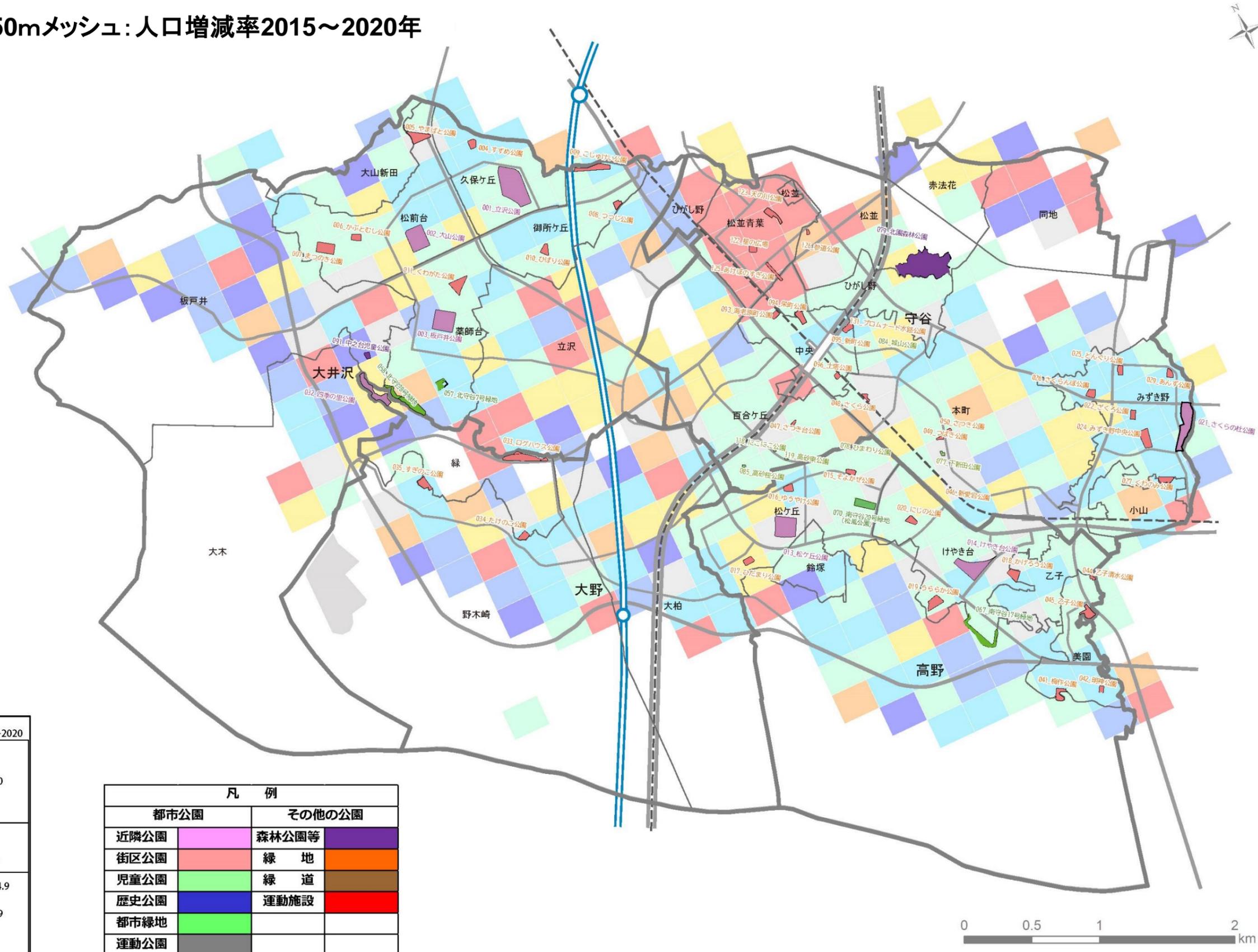
3 今後のスケジュール案 (P13)

1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

(1) 市の特性

①人口動向

■ 国勢調査250mメッシュ:人口増減率2015~2020年



	人口増減率(%) 2015⇒2020
減少	~ -30.0
	-29.9~-15.0
	14.9~-5.0
横ばい	-4.9~+4.9
	+5.9~+9.9
多い	+10.0~+24.9
	+25.0~49.9
	+50.0~

凡 例	
都市公園	その他の公園
近隣公園	森林公園等
街区公園	緑 地
児童公園	緑 道
歴史公園	運動施設
都市緑地	
運動公園	

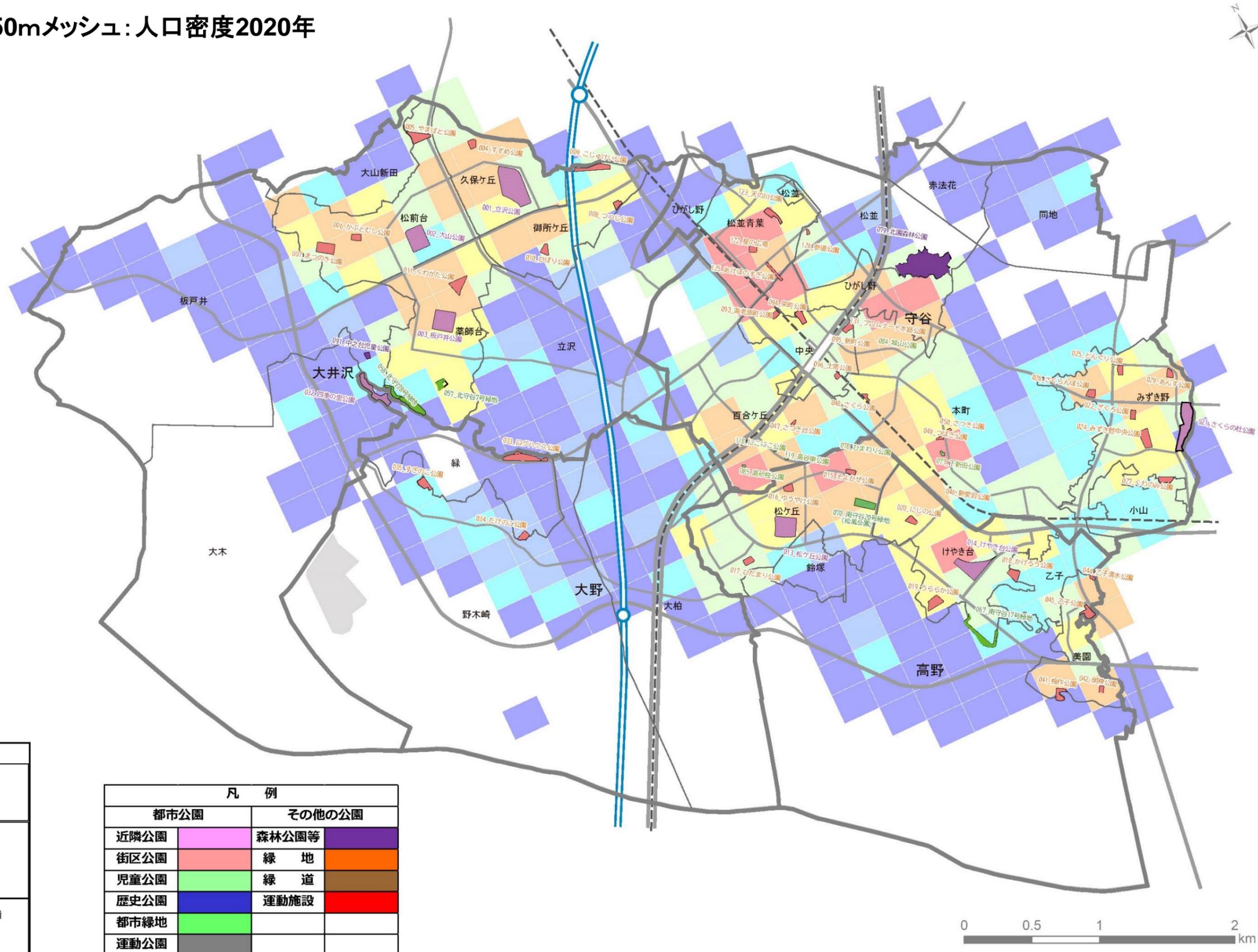


1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

(1) 市の特性

①人口動向

■ 国勢調査250mメッシュ:人口密度2020年



人口密度(%) 2020	
低い	10未満
	10~15未満
中程度	15~30未満
	30~50未満
	50~70未満
高い	70~100未満
	100以上

凡 例	
都市公園	その他の公園
近隣公園	森林公園等
街区公園	緑 地
児童公園	緑 道
歴史公園	運動施設
都市緑地	
運動公園	



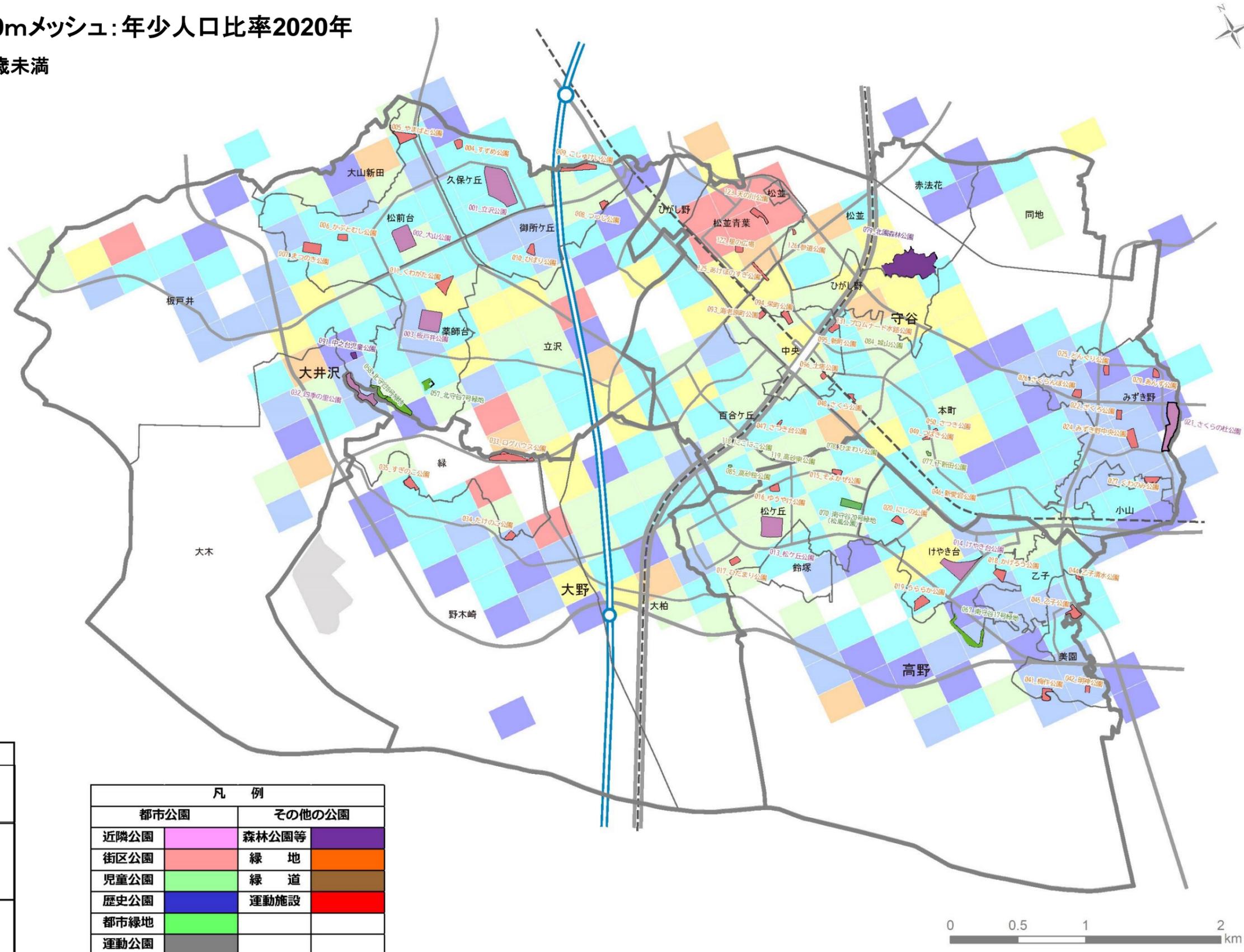
1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

(1) 市の特性

①人口動向

■ 国勢調査250mメッシュ: 年少人口比率2020年

※年少人口: 15歳未満



年少人口比率 (%) 2020	
少ない	5未満
	5~10未満
中程度	10~15未満
	15~20未満
	20~25未満
多い	25~30未満
	30以上

凡 例			
都市公園		その他の公園	
近隣公園		森林公園等	
街区公園		緑 地	
児童公園		緑 道	
歴史公園		運動施設	
都市緑地			
運動公園			

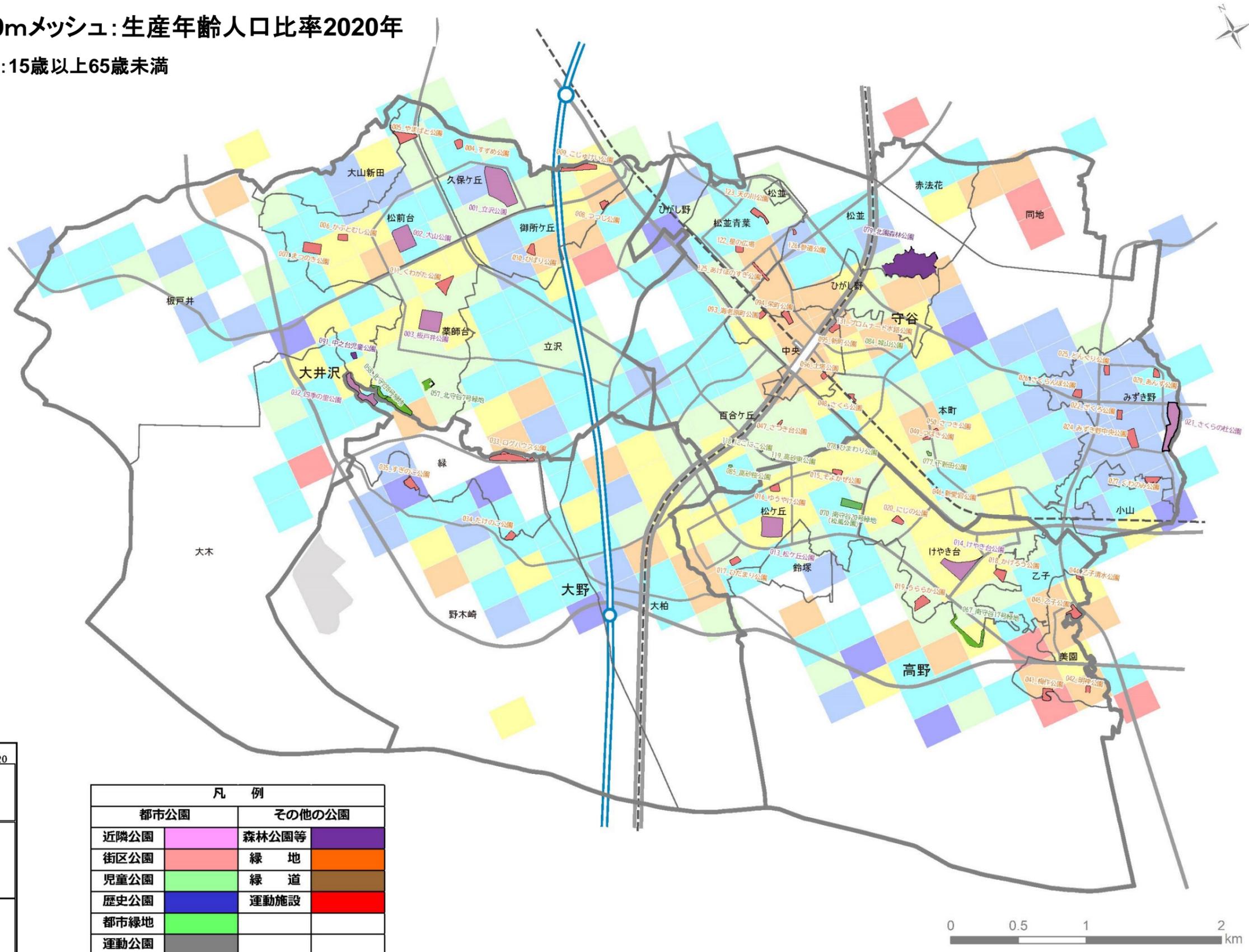
1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

(1) 市の特性

①人口動向

■ 国勢調査250mメッシュ:生産年齢人口比率2020年

※生産年齢人口:15歳以上65歳未満



生産年齢人口比率(%)2020	
少ない	40未満
	40~50未満
中程度	50~60未満
	60~65未満
	65~70未満
多い	70~80未満
	80以上

凡 例			
都市公園		その他の公園	
近隣公園		森林公園等	
街区公園		緑 地	
児童公園		緑 道	
歴史公園		運動施設	
都市緑地			
運動公園			

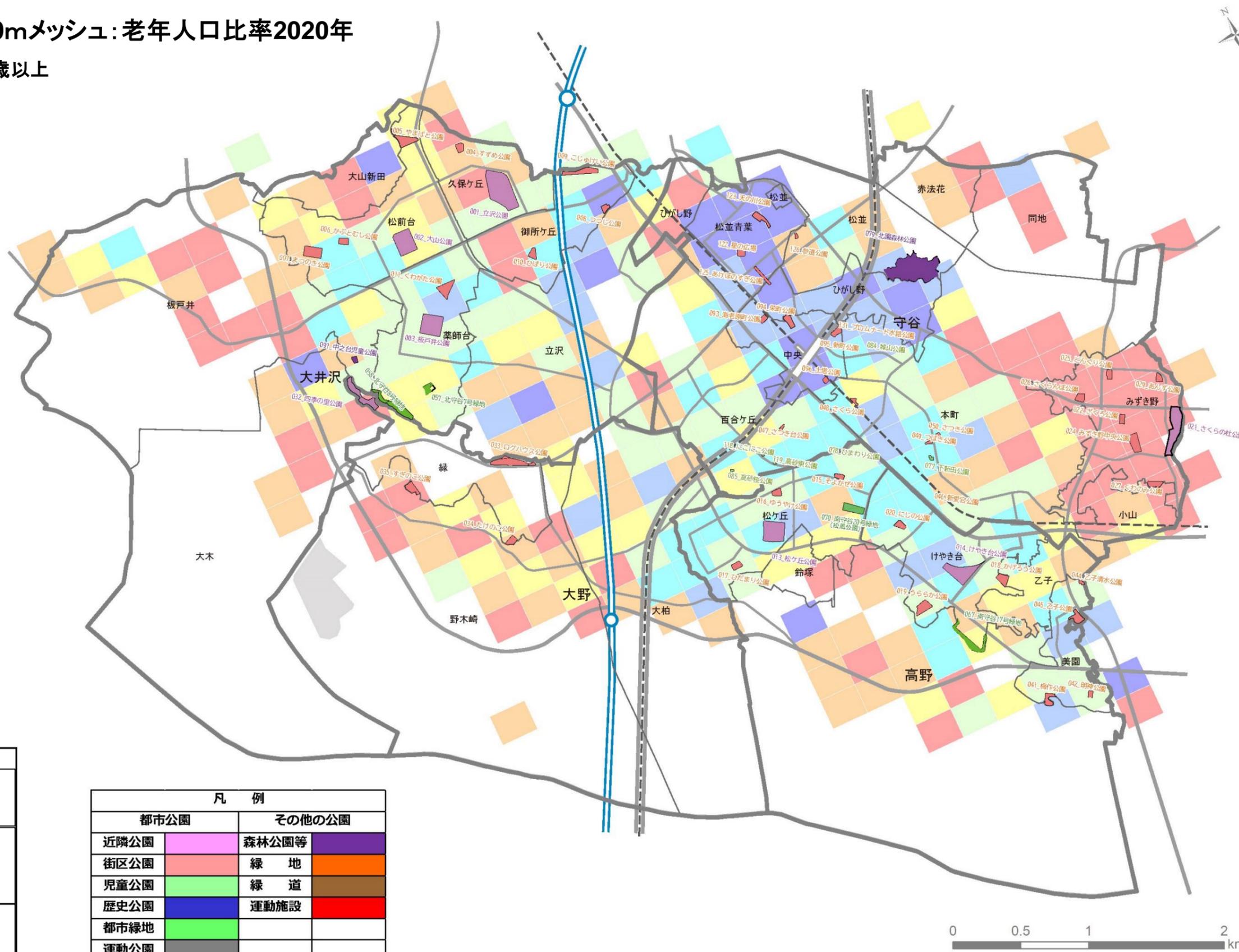
1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

(1) 市の特性

①人口動向

■ 国勢調査250mメッシュ: 老年人口比率2020年

※老年人口: 65歳以上



老年人口比率 (%) 2020	
少ない	10未満
	10~15未満
中程度	15~20未満
	20~25未満
	25~30未満
多い	30~40未満
	40以上

凡 例			
都市公園		その他の公園	
近隣公園		森林公園等	
街区公園		緑 地	
児童公園		緑 道	
歴史公園		運動施設	
都市緑地			
運動公園			

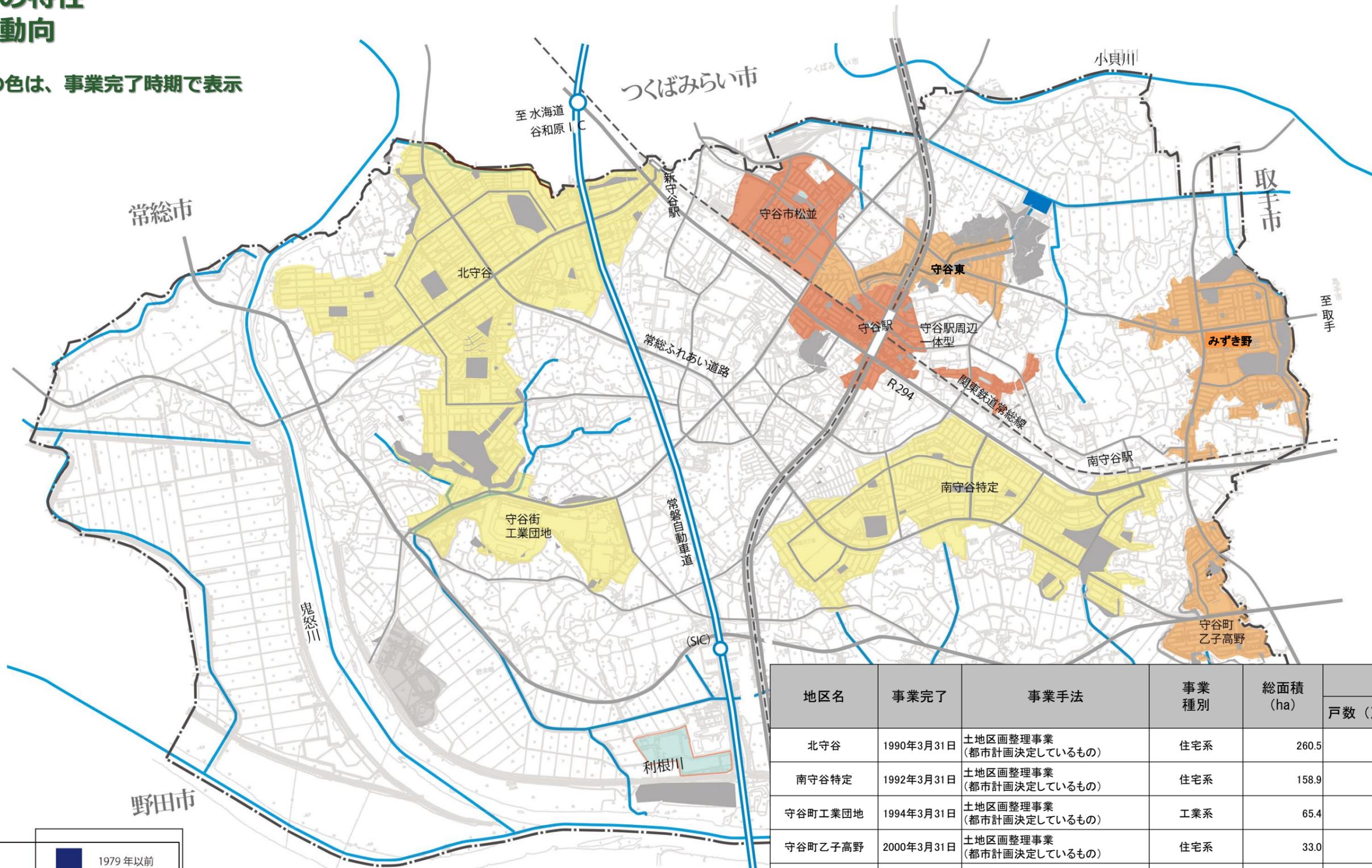


1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

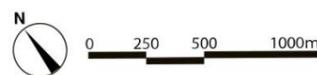
(1) 市の特性

② 開発動向

※図面の色は、事業完了時期で表示



古い	■ 1979年以前
	■ 1980年代
中程度	■ 1990年代
	■ 2000年代
新しい	■ 2010年代
	■ 2020年代



地区名	事業完了	事業手法	事業種別	総面積 (ha)	計画	
					戸数 (戸)	人口 (人)
北守谷	1990年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定しているもの)	住宅系	260.5	7,950	32,000
南守谷特定	1992年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定しているもの)	住宅系	158.9	4,190	17,000
守谷町工業団地	1994年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定しているもの)	工業系	65.4	0	0
守谷町乙子高野	2000年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定しているもの)	住宅系	33.0	1,000	3,300
守谷東特定	2007年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定しているもの)	住宅系	39.5	1,430	2,400
守谷駅周辺一体型	2010年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定しているもの)	住宅系	38.7	1,000	3,800
守谷市原東	2014年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定していないもの)	住宅系	2.2		220
守谷市松並	2017年3月31日	土地区画整理事業 (都市計画決定しているもの)	住宅系	41.8		5,000
守谷市みずき野	1982年3月31日	開発行為	住宅系	67.0	2,100	-

1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

(1) 市の特性

③公園の開設年度



古い		1979年以前
		1980年代
中程度		1990年代
		2000年代
新しい		2010年代
		2020年代

	公園数 61公園の場合	設置年度						
		1979年以前	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代	2020年代	不明
街区公園	41	0	24	9	0	8	0	0
近隣公園	7	0	5	2	0	0	0	0
児童公園	9	0	0	0	0	6	0	0
都市緑地	4	0	4	0	0	0	0	0
緑地	0	0	0	0	0	0	0	0
緑道	0	0	0	0	0	0	0	0
運動施設	0	0	0	0	0	0	0	0
森林公園等	0	1	1	1	0	0	0	0
歴史公園	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	61	1	34	12	0	14	0	0
割合	100%	2%	56%	20%	0%	23%	0%	0%

1 守谷市の特性から見た、地区の類型化

(2) 地区の類型化

- ・ 前述までの守谷市の特性を踏まえると、次のようなパターンに地区を類型化できます。

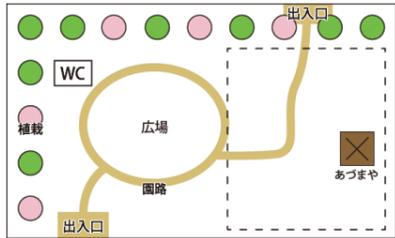
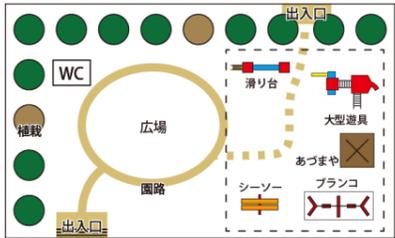
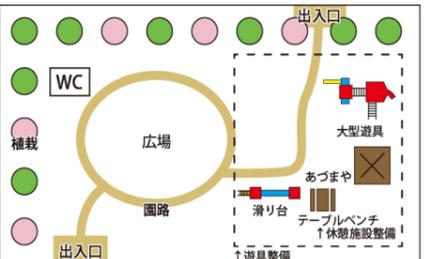
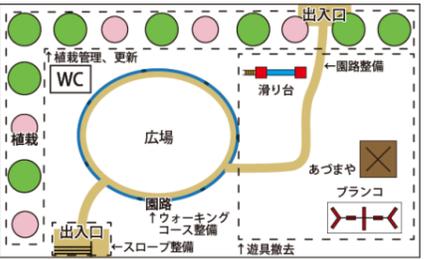
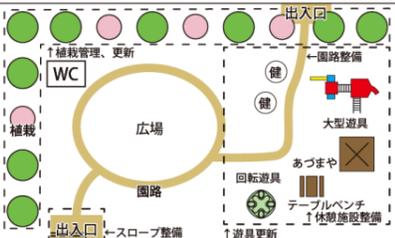
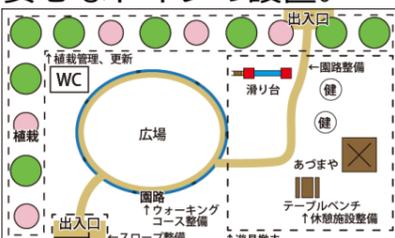
	パターン1 人口増加 ファミリー世帯増加 整備時期が新しい地区	パターン2 人口が横ばい、 働き盛り世帯が増加 整備時期が中程度の地区	パターン3 人口が横ばい 幅広い世帯が継続して居住 整備時期が中程度の地区	パターン4 人口が減少 働き盛り世帯、高齢者世帯共に増加 整備時期が中程度の地区	パターン5 人口が減少 高齢者世帯が増加 整備時期が古い地区
人口増減率	増加	横ばい	横ばい	減少	減少
人口密度	高い	高い	高い	高い	低い
年少人口 (15歳未満)	多い	多い	中程度	少ない	少ない
生産年齢人口 (15歳以上65歳未満)	中程度	多い	中程度	多い	少ない
老年人口] (65歳以上)	少ない	少ない	中程度	多い	多い
開発動向(時期)	新しい	中程度	中程度	中程度	古い
公園開設年度	新しい	中程度	中程度	中程度	古い

2 地区の類型化別の、公園整備・改修のパターンの例示

※本日資料のパターンは、小規模の公園（街区公園）を対象にしています。

- ・地区の類型別の公園整備や改修のパターンを例示します。
- ・アンケート調査結果より、遊具や運動施設、休憩施設等の意見も踏まえた方針とします。
- ・緑地など遊具のない公園については、現在の環境を保全する公園として今回のガイドライン策定業務の対象外とします。

**※検討会で
ご意見を伺いたい事項**

	パターン1 人口増加、 ファミリー世帯増加、 整備時期が新しい地区	パターン2 人口が横ばい、 働き盛り世帯が増加、 整備時期が中程度の地区	パターン3 人口が横ばい、 幅広い世帯が継続して居住、 整備時期が中程度の地区	パターン4 人口が減少、 働き盛り世帯、高齢者世帯共に増加 整備時期が中程度の地区	パターン5 人口が減少、 高齢者世帯が増加、 整備時期が古い地区
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー層が多く、アンケート調査でも遊具施設が求められている。 ・公園は新しく、バリアフリー対応となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産年齢人口が多く、運動が求められている。 ・完全なバリアフリー化がされていない公園が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面的整備が行われたときに遊具施設を中心に設置。 ・完全なバリアフリー化がされていない公園が多い。 <p>※現状の公園イメージは、パターン2と同じ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パターン3と同じ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面的整備が行われたときに遊具施設を中心に設置。老朽化が進行中。 ・完全なバリアフリー化がされていない公園が多い。 <p>※現状の公園イメージは、パターン2と同じ。</p>
目指すべき方向性	<p>子供の遊び場として充実した公園の整備・改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の公園施設は長寿命化計画に基づき点検。 ・地域の求める遊具施設を充実。加えて、子どもの見守りスペースを確保。   	<p>身近に運動のできる公園の整備・改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けの遊具施設ではなく、ウォーキングコース等の運動ができる環境を整備。 ・出入口はバリアフリー化（スロープ設置等）。 ・安心なトイレの設置。   	<p>幅広い世帯のニーズに対応できる公園の整備・改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けの遊具施設と健康遊具を設置。テーブルベンチも設置。交流できる休憩スペースを確保。 ・出入口はバリアフリー化（スロープ設置等）。 ・安心なトイレの設置。   	<p>身近に運動でき、高齢者も含めて、健康づくりができる公園の整備・改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けの遊具施設だけではなく、ウォーキングコースや健康遊具等を整備。 ・出入口はバリアフリー化（スロープ設置等）。 ・安心なトイレの設置。   	<p>高齢者を中心としながら、子どもも遊べる公園の整備・改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部子ども向けの遊具施設を残しながら、健康遊具や休憩スペースを中心に整備。 ・出入口はバリアフリー化（スロープ設置等）。 ・安心なトイレの設置。   

参考 アンケート調査において意見として多数挙げられた次の事項については、大規模公園（近隣公園・森林公園等・運動施設）での検討事項として考えていくことをご提案します。

公園でボール遊びがしたい。

自動車で行きたいので駐車場を整備してほしい。

安心なトイレを整備してほしい。

〈参考〉現在の状況

○ボール遊びのできる公園

- 常総運動公園
- 大利根運動公園
- みずき野野球場
- 南守谷野球場
- 北守谷野球場
- 板戸井公園（野球）
- 松ヶ丘公園（テニス）
- 立沢公園（テニス）

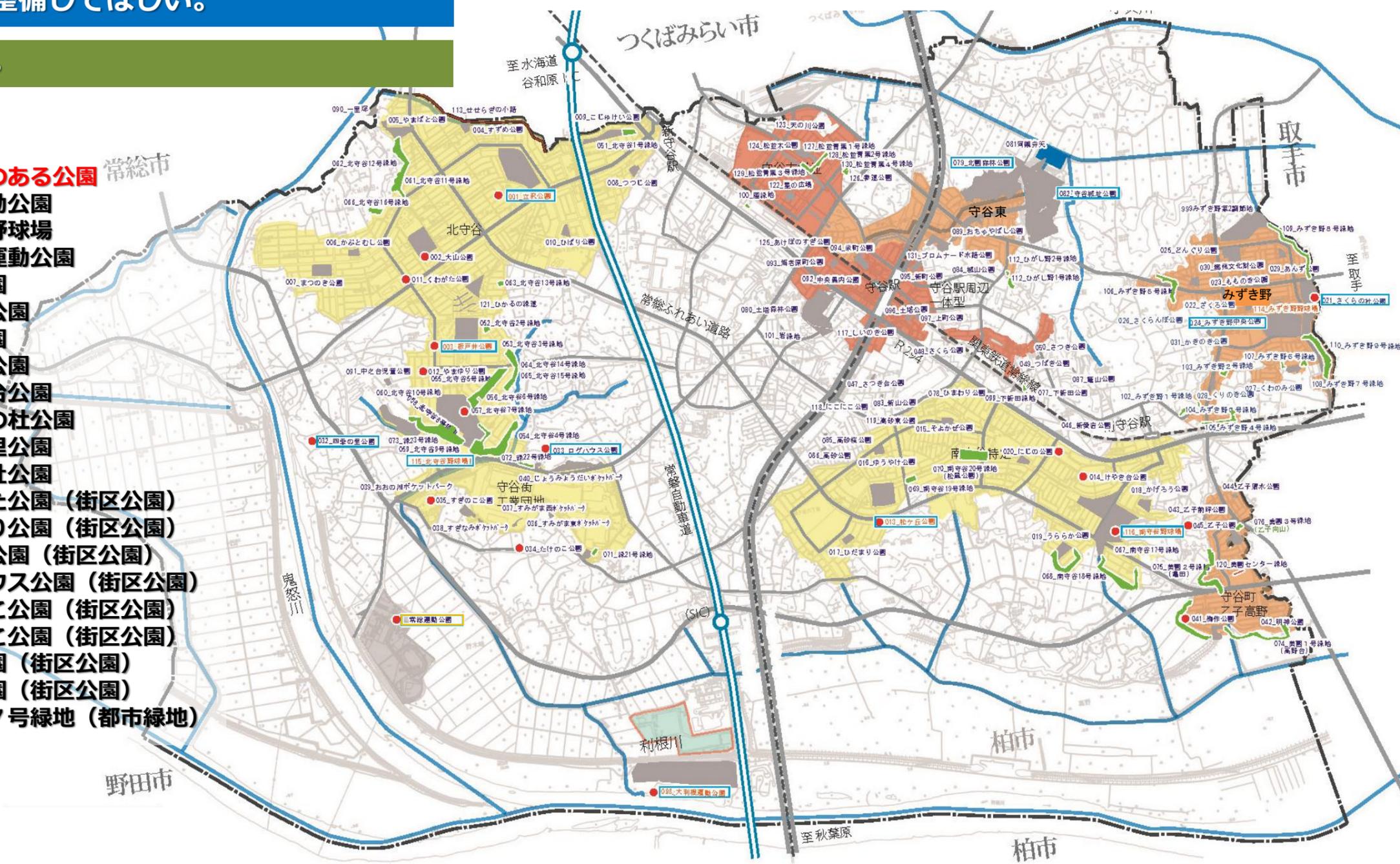
○駐車場のある公園

- 常総運動公園
- 立沢公園
- 北園森林公園
- 守谷城址公園
- 南守谷野球場
- 北守谷野球場
- 板戸井公園
- 松ヶ丘公園
- 四季の里公園
- さくらの杜公園
- ・ログハウス公園（街区公園）
- ・みずき野中央公園（街区公園）
- 大利根運動公園

○トイレのある公園

- 常総運動公園
- 南守谷野球場
- 大利根運動公園
- 立沢公園
- 板戸井公園
- 大山公園
- 松ヶ丘公園
- けやき台公園
- さくらの杜公園
- 四季の里公園
- 守谷城址公園
- ・くわがた公園（街区公園）
- ・やまゆり公園（街区公園）
- ・にじの公園（街区公園）
- ・ログハウス公園（街区公園）
- ・たけのこ公園（街区公園）
- ・すぎのこ公園（街区公園）
- ・梅作公園（街区公園）
- ・乙子公園（街区公園）
- ・北守谷7号緑地（都市緑地）

○大規模の公園



●	・・・トイレのある公園
オレンジ色の文字	・・・ボール遊びのできる公園
□	・・・駐車場のある公園

参考 大規模公園（近隣公園・森林公園・運動公園）での検討事項

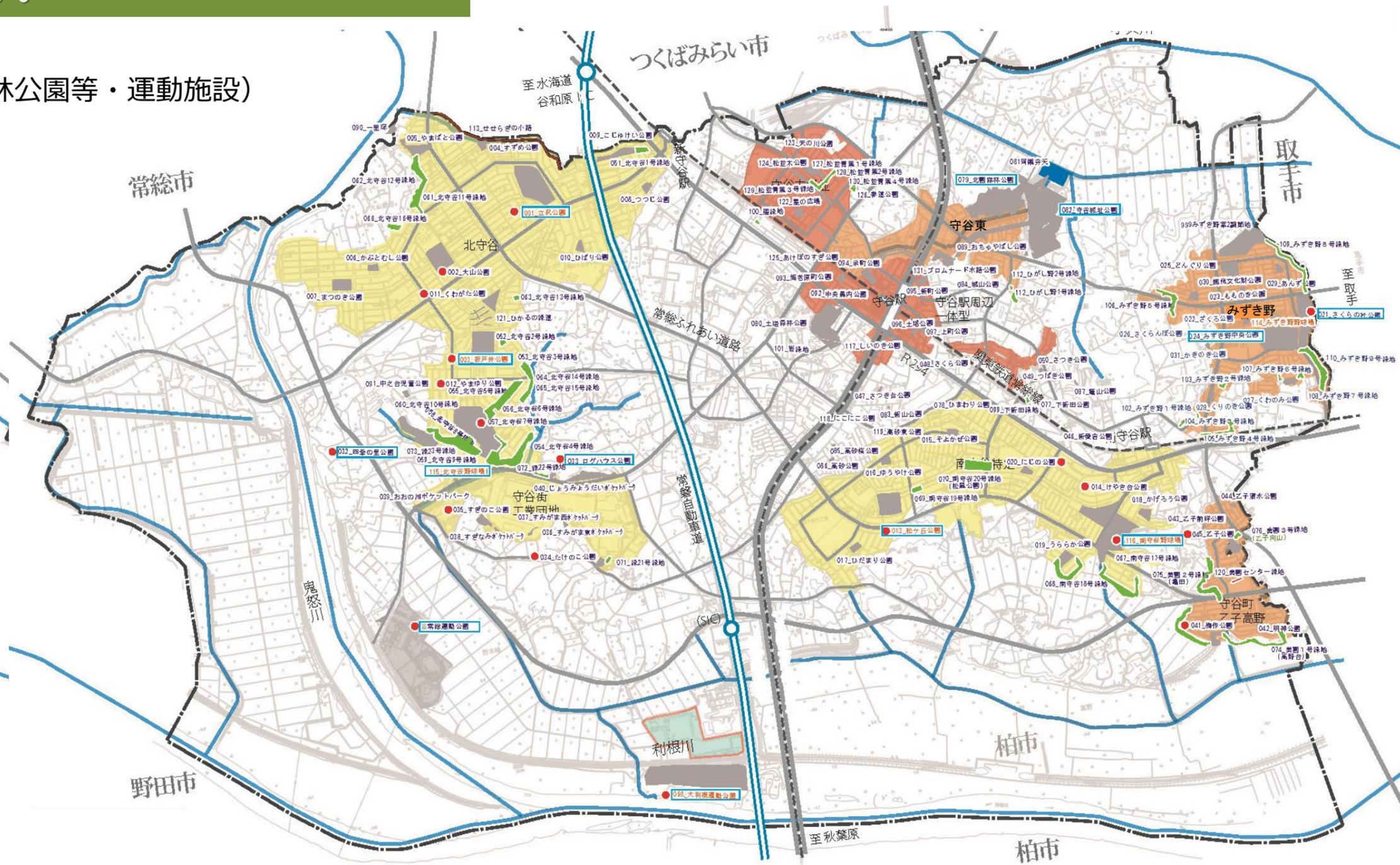
公園でボール遊びがしたい。

自動車で行きたいので駐車場を整備してほしい。

安心なトイレを整備してほしい。

大規模公園一覧（近隣公園・森林公園等・運動施設）

立沢公園	近隣公園
板戸井公園	近隣公園
大山公園	近隣公園
松ヶ丘公園	近隣公園
けやき台公園	近隣公園
さくらの杜公園	近隣公園
四季の里公園	近隣公園
北園森林公園	森林公園等
土塔森林公園	森林公園等
守谷城址公園	森林公園等
北守谷野球場	運動施設
南守谷野球場	運動施設
みずき野野球場	運動施設
大利根運動公園	運動施設
常総運動公園	運動施設



- . . . トイレのある公園
- . . . ボール遊びのできる公園
- . . . 駐車場のある公園

3 今後のスケジュール案

時期	開催事項	主な内容
2024年6月頃	ワークショップ	目的：類型別方向性案の意見収集 内容：検討委員の皆様、市民公募者を対象とし、類型別理想の公園案を作成
2024年6~7月頃	第三回検討会	整備の基本的な考え方の確認
2024年11月頃	社会実験	目的：イベント式で誰もが楽しめる、過ごしやすい公園広場の体験 内容：来場者を対象とし、アンケートによる市民意見の収集
2024年12月頃	第四回検討会	社会実験結果共有・ガイドライン素案提示
2025年3月	第五回検討会	ガイドラインまとめ